

免許状教科	高等学校一種地理歴史			
科目名	地理歴史科教育	科目分類	教職科目	
			経済学部	■必修 □選択
			学科	□必修 □選択
英文表記	Geography and History Education	開講年次	□1年 □2年 ■3年 □4年	
ふりがな	かまだ ゆきお	開講期間	□前期 □後期 ■通年 □集中	
担当者名	鎌田 幸男	修得単位	4単位	
		実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用	
授業のテーマ	地歴教育の今日的課題を考えて、教材研究の意義を理解する。そして模擬授業お通じて教育実習に役立つ学習内容と指導方法を考える。			
到達目標	授業は生徒が課題を探究して学習活動に取り組むことである。そのためにはどのような学習指導法があるかを考えることである。学習とは生徒の実態を把握し、教材研究の大切さを知る。			
授業概要	地歴の教科を担当する教員に求められる基本的な知識や資質について考える。模擬授業の実施、指導案の作成、教材研究の仕方、教材の精選、授業方法などを取り上げる。また模擬授業を通じてお互いに意見交換をして授業意識の高揚を図り、評価力を高める。可能な限り模擬授業を多くして、授業の経験を積むことが大切である。			
授業計画				
第1回	オリエンテーション—授業の概要を説明する。	第17回	模擬授業 (3) 意見交換。	
第2回	教育課程の仕組みと学習指導要領改訂について。	第18回	模擬授業 (4) 意見交換。	
第3回	学習指導要領の変遷 (1)。	第19回	模擬授業 (5) 意見交換……	
第4回	(2)。	第20回	模擬授業 (6) 意見交換。	
第5回	新学習指導要領について。	第21回	模擬授業 (7) 意見交換。	
第6回	アクティブラーニングの指導法とは。	第22回	模擬授業 (8) 意見交換。	
第7回	反転授業とはどのような学習法か。	第23回	模擬授業 (9) 意見交換。	
第8回	模擬授業の意義と方法について。	第24回	模擬授業 (10) 意見交換。	
第9回	学習指導案の作成にあたって (1)。	第25回	模擬授業 (11) 意見交換。	
第10回	(2)	第26回	模擬授業 (12) 意見交換。	
第11回	先輩 (4年生) の授業見学 (パワーポイント使用)	第27回	模擬授業 (13) 意見交換。	
第12回	模擬授業の準備と構想 (図書館にて)	第28回	模擬授業 (14) 意見交換。	
第13回	模擬授業を実施するにあたっての意見交換。	第29回	模擬授業 (15) 意見交換。	
第14回	模擬授業 (1) 意見交換。	第30回	地歴教師の課題意識について。	
第15回	模擬授業 (2) 意見交換	第31回	まとめ	
第16回	前期定期試験	第32回	後期定期試験	
授業時間外の学習	現代社会の様々な課題に関心を持ち、特に教育に関する新聞記事などに積極的に目を通す。			
履修条件 受講のルール	教職の資格取得というばかりでなく、教師をめざすという高い意識のもとで履修に取り組んでほしい。他の学生が行う模擬授業も自分が行っていると同じように真剣に受け止めて意見交換をしてほしい。必要に応じて資料を配布するが、欠席した学生には原則配布をしない。			
テキスト	使用しない。			
参考文献・資料	「高等学校学習指導要領解説 (地理・歴史編) 最新版。その他は講義時に随時紹介する。			

成績評価の方法	<p>① 定期試験 (50%) —前期 (25%)、後期 (25%)、②指導案 (30%)、③模擬授業 (20%)、①②③の総合評価とする。</p> <p>※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。</p>
オフィスアワー	金曜日 (11:00～12:30) これ以外の場合は事前連絡により日程調整をする。
成績評価の基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
学生へのメッセージ	すべての物事に前向きな姿勢と態度をもって臨んでほしい。